

初戦での課題を意識して 実戦練習行われる

▶野球部員は球場全体を使って実戦形式の練習を行った。



in花園セントラルスタジアム



▲村中先生は選手を集めて指示を出された。

▼クロスプレーのような試合で想定される状況の練習も行った。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号



▲実戦練習でマウンドに立つ松井拓真君(3-5)

再び赤鬼の夏 47



▶練習後宿舎に戻る野球部員



▲宿舎である不死王閣(大阪府池田市)のエントランスに初戦突破を祝う看板が設置されていた。

8月10日に大阪府東大
阪市の花園中央公園野
球場で野球部が13時から約
2時間練習を行った。練
習終了後はバスに乗って
宿舎に移動した。

今回の練習ではキャッチポ
ールやノックといった基礎練習
のほかに、実際に投手が投げ
たボールを打って3アウトに
なるまで走者をつけて行う実
戦形式の練習も行った。また
同じ状況を繰り返し練習する
ケースバッティングといった
練習も行った。

岩本道徳君(3-5)は
「1回戦ではバットをあまり
振れなかったもので、できるだ
け振り込むことを意識して練
習したい。守備ではさらにレ
ベルを上げていけるようにし
たい」と意気込んだ。